

【車・バイクの場合】

産業道路「塩浜交差点」を国道132号線「東扇島」方面へ進みます（標識に明記されています）

川崎駅方面から行かれる場合は同交差点にて国道132号線をそのまま直進。

首都高を羽田方面から走ってきて大師料金所から出てきた場合は「塩浜交差点」を左折。

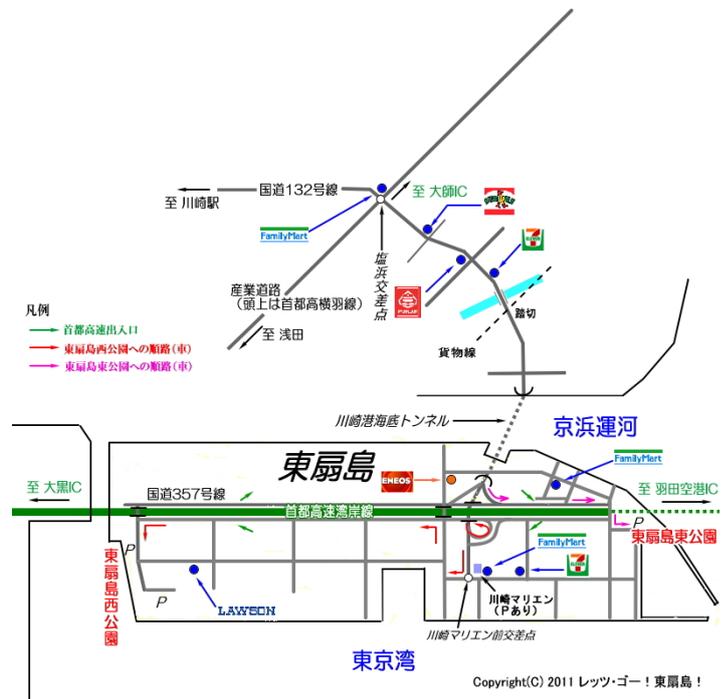
首都高を横浜方面から走ってきて浅田出口から出てきた場合は「塩浜交差点」を右折になります。

あとは国道132号線をひたすら直進するのみ。

「川崎港海底トンネル」を抜けると、そこが東扇島です

（川崎港海底トンネルは自動車・バイク用の道路と、歩行者専用道路が別れていますのでご注意ください）

都心・埼玉・千葉方面から来られる方で、エサも道具も準備万端だから少しでも早く現地に入りたい！という方は、首都高速湾岸線「東扇島」で出られるのがいいでしょう。



拡大図は下記をご参照ください。

■参考：東京方面からの高速道路料金の比較■

- ①都内で首都高速に入り、首都高速湾岸線東扇島出口で降りる
- ②都内で首都高速に入り、首都高速横羽線大師出口で降りる
- ③都内で首都高速に入り、首都高速横羽線羽田出口で降りる

①の場合が最も早く東扇島に入れるルートですが、都区区内均一料金に、空港中央～東扇島区間という短い区間にも関わらず、神奈川線料金の満額が加算*1されてしまうのでトータルで高額の通行料に。

②の場合は多摩川を渡る分だけの特定料金が加算されるだけなので①よりも少し安くなりますが、大師出口から東扇島まで産業道路を経由し10分ほど*2走るようになります。

③の場合は羽田出口より、環八の一部と産業道路を合わせて15～20分ほど^{※3}走らなければなりません、その分通行料を抑えることができるので、意外とお得です。

※1…通行料を現金で支払った場合です。ETC利用の場合は割引の制度が適用されます。

※2、3…所要時間は時間帯や交通事情によって若干変動しますので、あくまでも目安として考えてください。

【電車・バスの場合】

川崎駅東口から出ている、「川 07 系統・各停・かわさきファズ経由 東扇島西公園前」か「川 05 東扇島循環」のバスで東扇島までアクセスすることができます。東扇島は数多くの企業が並ぶ島なので、朝夕は沢山のバスが運行されています。道が混んでいなければ川崎駅から30分程度で東扇島に入れます。



凡例

- 首都高速出入口
- 東扇島西公園への順路(車)
- 東扇島東公園への順路(車)